

**FOR IMMEDIATE RELEASE**

## du との業務提携により、ドバイに新たなネットワークハブを構築 Platform Equinix を中東に拡張

エクイニクスはドバイでデータセンターを開設、du が datamena 中継ゾーンを提供

カリフォルニア州レッドウッドシティ、および UAE ドバイ—2012年11月20日—グローバルのインターコネクションおよびデータセンターサービスを展開する [Equinix, Inc.](#) (Nasdaq: [EQIX](#)、以下エクイニクス) と Emirates Integrated Telecommunications Company PJSC (DFM: du) は本日、中東の顧客にデータセンターサービスと相互接続サービスを提供するために業務提携したと発表しました。

本提携によって、中東地域において初めて世界品質のキャリアニュートラル・ネットワークハブが構築されることとなります。通信事業者、コンテンツプロバイダー、クラウドプロバイダー、金融サービス事業者、大手エンタープライズのお客様はエクイニクスのコロケーションサービスを通じ、ドバイにおいて重要なデータ基盤の構築が可能になります。

この提携に先立って、エクイニクスはドバイで新たに建設されたデータセンターを買収しました。この新しい International Business Exchange™ (IBX®) データセンターは総床面積約 4,100 平方メートルで、650 ラック相当の収容スペースを提供します。2013年1月1日までに第1フェーズを完了し、オープンする予定です。エクイニクスは当データセンターの買収、改築、将来の拡張のために約 4,000 万 US ドルの投資を見込んでいます。

最近発表されたように、du は [datamena](#) というブランドのサービスを立ち上げています。同社では datamena サービスの基盤とポートフォリオを将来にわたって強化していくために、これまでと同程度の投資をする予定です。datamena では通信を中継するゾーンにおいて、グローバルにビジネスを展開する顧客にコンテンツのホスティングと配信サービスが提供され、またコスト効果の高い方法でデータ容量を拡張できるようになっています。datamena サービスは本提携におけるデータセンターのみで利用可能ですが、du は datamena 中継ゾーンだけでなく、同社の企業顧客にマネージドデータセンターサービスとコロケーションサービスも合わせて提供します。

本提携を通じて、エクイニクスと du の顧客には、アラブ首長国連邦 (UAE) と同地域における市場への近接性がもたらされます。また顧客には、Platform Equinix™ における 4,000 社を超える顧客と接続できる機会が提供されます。これは、グローバル規模で拠点展開をする企業にとって大きなメリットになるだけでなく、UAE と中東地域のビジネス成長を促進します。UAE に本社を置く企業は、高い信頼性と回復力、セキュリティを備えた国内データセンターを通じて競争優位性を獲得できます。この提携によって、du は UAE における既存・新規の顧客層にネットワーク通信、相互接続サービス、データセンターサービスを提供できるようになります。

エクイニクス EMEA 地域のプレジデントである Eric Schwartz は、次のように述べています。「中東のビジネスハブとしての役割は、ますます重要になっています。中東でのデータセンターサービスを求める声は、当社のお客様からも大きくなっています。当社はドバイと UAE を主要なビジネスゲートウェイとみなしており、エクイニクスはこの地域で新しいデータセンターを開設することで、お客様の成長のお役に立てると信じています。中東へビジネスを拡張する企業、あるいは中東からビジネスを拡張する多くの企業にとって、エクイニクスは du との提携を通じ、お客様が事業で成功するのに必要なネットワーク接続とサービスを提供します」

du の CEO である Osman Sultan 氏は、次のように述べています。「この提携によって、当社の顧客は世界で最も急成長している市場が交差する中東から、自社のデジタル拠点を拡張できるようになります。このたび提供される datamena サービスとキャリアニュートラル・データセンターは、中東におけるインターネットの発展を次のステージに進める役割を果たすことでしょう。これは、UAE がこの地域のビジネスハブとなり、事業を展開するうえで世界最良の場所の 1 つになるという、UAE の国家ビジョンとも呼応しています」

## du について

du は 2006 年に事業を開始し、個人、家庭、企業向けの移動体電話、固定電話、ブロードバンド接続、IPTV の各サービスを提供しています。また、企業向けに通信事業サービス、テレビ放送事業者向けに衛星へのアップリンク/ダウンリンクのサービスも提供しています。

急成長する企業として、当社では 2,000 人以上の従業員がサービスの改善と拡大に努めています。従業員の出身国は 60 ヶ国以上にも及び、多様な言語でお客様に対応すると同時に、UAE の多彩な文化を企業カルチャーに反映させています。

当社の経営陣およびお客様担当の従業員の半数以上が UAE 国民です。当社ではこれまで通り、国際色豊かな業務環境において優秀な人材に機会を提供することに取り組んでいきます。

2012 年の第 2 四半期末において、570 万人を超えるユーザーと 5 万社を超える企業が du のサービスを利用しています。当社は ARC Chart 社による調査で、中東とアフリカ地域における Best Mobile Broadband Network 2012 に指名されました。また MENA（中東通信社）の 2011 年 Standard & Poor/Hawkamah Environmental, Social and Corporate Governance Index（Standard & Poor/Hawkamah による環境、社会、および企業統治に関する指標）で第 1 位にランクされました。

du の株式は Emirates Investment Authority により 39.5%、Mubadala Development Company PJSC により 20.075%、Emirates Communications and Technology LLC により 19.5%、一般の株主により残りが所有されています。du は Dubai Financial Market (DFM: ドバイ金融市場) に上場しており、「du」という銘柄で取引されています。

## Equinix について

Equinix, Inc. (Nasdaq: EQIX) は、世界で最もネットワーク密度の高いデータセンターにおいて、4,000 社以上の顧客企業同士、ならびにパートナー企業との間を直接インターコネクションする環境を提供しております。現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジア・パシフィックにおける 30 の戦略的都市において、世界の様々な企業に Equinix のインターコネクションプラットフォームを活用していただいています。[www.equinix.co.jp](http://www.equinix.co.jp) を参照ください。

### 将来の見通しに関する記述について

ニュース・リリースには、リスクおよび不確実性を伴う将来の見通しに関する記述が含まれております。こうした将来の見通しに関する記述において言及されている予測と実際にもたらされる結果との間には、大幅な相違が生じる場合があります。そのような相違を生じさせる要因としては、IBX センターの取得、運営および建設上の問題、Equinix のサービスに関する開発、設置、および提供上の問題、既に関与しており、または今後買収する予定の企業との統合に関連して発生する想定外の費用または問題、新たに開設ないし取得したデータセンターにおける顧客からの収益の大幅な欠如、適宜計画される資金調達の実行遅延、既存の競合先ないし新規競合先との競争、キャッシュ・フロー余力の十分性あるいは未払負債ないし新規の負債を返済するための資金調達能力、主要顧客とのビジネスにおける損失あるいは減退、Equinix, Inc. が米国証券取引委員会に適宜提出する資料に記載されているその他のリスクが含まれますが、これらに限定されません。詳細については、Equinix, Inc. が米国証券取引委員会に提出した直近の四半期報告書および年次報告書をご参照ください（ご要望に応じ、Equinix, Inc. より入手可能です）。エクイニクスは、このニュース・リリースに含まれる将来の見通しに関する情報を更新するいかなる義務も負いません。

Equinix および IBX は、Equinix, Inc. の登録商標です。International Business Exchange は、Equinix, Inc. の商標です。

本件に関するお問い合わせ先：

エクイニクス・ジャパン株式会社  
マーケティング 武堂貴宏  
TEL: 03-6402- 6970（代表）